

「ロジスティクス分野におけるCO₂排出量算定方法共同ガイドライン」

Ver.3.1 改訂のポイント



みんなで地球にやさしい物流を

グリーン物流パートナーシップ

1. 共同ガイドラインの活用方法と目的（前段部分）

- 今回の改訂（Ver.3.1）は、原単位の数値更新、文言修正等、現状に合わせた軽微な修正を目的としていることを記載。

→ページ1,2

2. 原単位の更新

- CO₂排出量の算出時に使用する軽油、電気等の単位発熱量の数値が、法令等の改正にともない変更が必要なことから、単位発熱量及びそれに係る数値を更新。さらに、数値の根拠を明確化にするため、出典元を追記。

→ページ27,43,96

3. 利用されていない算定方法（地域間マトリックス法）の削除

- 輸送区間別の貨物重量法として検討された「地域間マトリックス法」について、算定方法の基礎となるデータ収集が困難であることから現在も未完成であり、また今後、事業者による活用も見込まれないことから、削除する。

→ページ21,22,23,24,25,27,59

4. 文言の修正

- 名称の変更や文中の補足等の微細な修正。

→ページ109,114